



豊田市美術館 好評開催中の2つの展覧会！7月16日(月・祝)まで

企画展 ブリューゲル展 画家一族150年の系譜



16世紀のフランドル(現在のベルギーにほぼ相当する地域)を代表する画家、ピーテル・ブリューゲル1世。その画家としての才能は、息子のピーテル・ブリューゲル2世、ヤン・ブリューゲル1世、さらに孫、ひ孫の代まで受け継がれ、ブリューゲル一族はおよそ150年に渡り、優れた画家を輩出し続けました。一族の画家たちが生み出したおよそ

100点を展示。その多くはプライベートコレクションに収められています。そのため、出展される作品のほとんどが日本初公開となります。

## コレクション展

## コレクション：閉じる、聞く、また閉じる。

閉じること、聞くことをアーティスト達はどうとえるのか。ヨーゼフ・ボイス、ジュゼッペ・ペノーネ、草間彌生、杉戸洋ほかの作品を集めたコレクション展です。



ジュゼッペ・ペノーネ《まぶた》1989-91年

所 小坂本町8-5-1 開10:00～17:30（入場は17:00まで）休月曜（7/16は開館）  
34-6610 ￥一般1,500円／高校・大学生1,100円／中学生以下無料、障がい者手帳保持者（介護者1名）、豊田市内在住または在学の高校生、豊田市内在住の75歳以上は無料（要証明）、ブリューゲル展鑑賞券にて全ての展覧会を鑑賞できます。詳細はホームページまたは豊田市美術館へ。※改修工事に伴い平成30年7月17日～翌5月31日まで休館します。

まちPRE 特別プレゼント

「ブリューゲル展」の鑑賞券を  
抽選で10組20名様（2枚1組）にプレゼント！応募要領は  
P4に！



